

## 自治体レベルでの「人権教育のための国連10年」の総括の視点（案）

- 1, 基本的な視点・・・掲げた目標が何であったか、それがどの程度達成され、何が残されたのか、今後の課題は何か？
- 2, 教育内容・・・世界人権宣言をはじめとした人権の国際人権基準がどの程度知られ、実施されたか、成果と課題は何か？
- 3, あらゆる分野で人権教育が取り組まれたかどうか、成果と課題は何か？
  - (1) 自治体
  - (2) 保育所・幼稚園
  - (3) 小学校・中学校
  - (4) 高校
  - (5) 大学
  - (6) 家庭
  - (7) 地域
  - (8) 民間の職場
  - (9) 民間団体
  - (10) 生涯学習
  - (11) その他
- 4, 特定職業従事者の中での人権教育が取り組まれたか、成果と課題は何か？
  - (1) 公務員
  - (2) 教員
  - (3) 警察官
  - (4) 医療関係従事者
  - (5) 福祉関係従事者
  - (6) 消防職員
  - (7) メディア関係従事者
  - (8) 宗教関係者
  - (9) その他
- 5, 重点課題ごとの取り組みはどうであったか、成果と課題は何か？（当事者のエンパワメントと、差別の撤廃に向けた教育・啓発ができたかどうかという2つの側面がある。）
  - (1) 女性
  - (2) 子ども
  - (3) 高齢者
  - (4) 同和問題
  - (5) アイヌ民族
  - (6) 在日外国人
  - (7) HIV感染者等（ハンセン病含む）
  - (8) 刑を終えて出所した人
  - (9) 犯罪被害者
  - (10) 性的マイノリティ
  - (11) 複合差別の視点
  - (12) プライバシー
  - (13) その他
- 6, 国際交流の視点からの総括は、成果と課題は何か？
- 7, 推進体制としてはどうであったか、成果と課題は何か？
  - (1) 自治体  
庁内の推進体制  
懇話会
  - (2) 人権教育・啓発センター
  - (3) ネットワーク
  - (4) リーダー養成
  - (5) 民間の推進体制
- 8, テキストとカリキュラムの策定、手法の開発はなされたか、成果と課題は何か？
  - (1) テキストの作成
  - (2) カリキュラムの策定
  - (3) 手法の開発
- 9, 実態調査が行われたか、調査を通して判明した改善されてきたことと課題は何か？
  - (1) 意識調査
  - (2) 事件の分析
- 10, インターネットの活用はどうであったか、成果と課題は何か？
  - (1) 活用
  - (2) 問題
- 11, 予算の確保はどうであったか、今後の予算をいかに確保するか？
- 12, 行動計画の見直しは実施されたか、今後の見直しをどうするか？
- 13, その他

（作成：友永健三）